

平成21年度 学校評価に係る学校教育目標設定

市川北高等学校（全日制の課程）

領域	重点目標	具体的方策 (具体的な取組, 手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学校経営	1 保護者、中学校、地域との連携を深め、積極的に情報提供をし、「地域とともに歩む学校づくり」を進める。 2 職員会議、各種委員会の能率化を図る。	①ホームページ内容の定期的な更新を行い、最新の情報を提供する。 ②学校説明会、中学校訪問の実施や資料による広報活動を活発にする。 ③開かれた学校づくり委員会を積極的に開催し、学校外の意見を取り入れた学校経営を進める。 ④会議資料を事前に配布するなど会議の効率化、円滑化を図る。	①ホームページの掲載内容と更新状況の確認 ②中学校の訪問回数 ③開かれた学校づくり委員会の開催回数とその状況 ④職員アンケートの結果
学習指導	1 個に応じた授業体制を確立し、わかりやすい授業の実践に努めるとともに、生徒の学習意欲を高め、生徒が主体的に取り組む授業を目指す。 2 教員の授業改善と指導力の向上及び評価方法の改善に努める。	①生徒による授業評価アンケートを行う。 ②授業公開を実施し、保護者・教員による授業参観と授業評価アンケートを行う。 ③校内研究授業を推進し、教科内での研修を行う。	①生徒による授業評価アンケートの結果 ②授業公開の実施回数と保護者・教員による授業評価アンケートの結果 ③校内研究授業・研修会の実施回数とその状況
生徒指導	1 基本的な生活習慣を確立し、学校生活に積極的に取り組む生徒の育成に努めるとともに、社会の規律を守り、規範意識を持って行動する生徒の育成に努める。 2 校内の教育相談体制の充実を図り、生徒理解の視点に立った生徒指導を行う。	①遅刻指導、頭髪指導、服装指導、登校指導を全校的な取り組みとして実施するとともに、挨拶やマナーについての指導を学校全体の教育活動をとおして実践する。 ②定期的な個人面談を実施する。 ③教育相談体制の整備と教員研修を実施する。	①遅刻者の延べ人数について、前年度比10%減を目指す。本校の頭髪指導の基準に達しない生徒がゼロになることを目指す。 ②個人面談の実施状況 ③スクールカウンセラーの利用状況、教員研修の実施回数とその状況
キャリア教育	1 進路志望の実現のため、早くから十分な準備をするように指導を組織的に進める。 2 望ましい職業感、勤労観の育成を図る。	①各学年、各学期に進路ガイダンスを開催し、早期に進路設計ができるようにする。 ②希望者にインターシップの機会を設ける。 ③地域の大学と高大連携を行う。	①進路ガイダンスの実施回数とその状況 ②インターシップの実施回数、参加人数、活動状況の結果 ③高大連携公開講座の参加人数 大学講師を招いての特別授業の実施状況
特別活動	1 生徒が積極的に生徒会・委員会、学級活動に取り組めるようにする。 2 生徒が目標達成のために協力して取り組む姿勢を身につけさせる。	①生徒会の組織や運営方法の工夫をするとともに、学校行事（文化祭等）を活発にする。 ②部活動紹介や体験入部制度を活用し、部活動への加入を促す。	①生徒に対するアンケートの結果 ②1年次の1学期、部活動への全員参加を目指し、学校全体の部活加入者数を10%向上させる。
特色ある活動	市川西高校・市川北高校統合事務を推進するとともに、統合校のPRを積極的行い、また両校の職員、生徒の交流を進める。	①統合校について、中学生や地域に積極的に情報提供するようにする。 ②地域の大学と高大連携を行い、両校の生徒が合同で参加する。	①統合に関するホームページの掲載内容と更新状況の確認 ②講座の参加人数、合同で行う特別授業の実施状況

平成21年度 学校評価年間計画書

市川北高等学校（全日制の課程）

